

● 緩和ケアってどんなもの？

生命を脅かすような病気が分かったときから、身体・こころ・生活・生死にかかわる思いやつらさをやわらげることで、少しでも生活の質を上げるケア。

● 緩和ケアを受けるのはだれ？

- ① がんの診断がついた方
- ② その他、心不全、HIVの患者さん
- ③ 上記に該当する方自身とそのご家族

※ 緩和ケアは、終末期に限って行うものでも、特定の医療者だけが行うものでもありません。誰もが治療と並行して受けられます。

※ がんを持つ方が、より専門的な緩和ケアを必要とした場合に入院できるのが『緩和ケア病棟』です。

● だれがどんなことを行うの？



あらゆる職種が、痛みや不安感などを聴き、それぞれの立場で苦痛を和らげます。

- **主治医** 痛みの原因を治療したり、痛みを減らすようなお薬を調整します。他の症状も同じです。
- **看護師** 治療中でも過ごしやすさを追求し、副作用や症状によっておこる不快感を最小限にします。
- **栄養士** 治療中の様々な副作用を含めて栄養状態を維持・改善できるよう目指します。
- **相談員** 治療や療養生活について一緒に考え、安心して過ごすために施設や制度が利用できるよう整えます。
- **リハビリ** その方の目標に合わせた運動を考え、関節や筋力の力を保ちます。安全で楽に動く方法や道具を提案します。
- **薬剤師** お薬の説明や副作用の確認を行い、副作用を予防したり、必要なお薬を提案したりします。
- **ケアマネージャー・ヘルパー** 介護が必要な場合、それぞれの立場で生活をサポートしていただきます。
- **患者さん自身は、ご自身もあらゆる場所で緩和ケアが受けられるということを知ってください。**
- **ご家族や患者さんを支える方々もケアを受けながら、できる範囲で患者さんにできることを考えましょう。**

● 緩和ケアを受ける場所はどこ？



在宅

一般外来
緩和ケア外来



一般病棟
入院



緩和ケア病棟
入院



※ 症状の急な変化が予想される場合、在宅・一般外来・緩和ケア外来は併診することができます。

● 緩和ケア病棟ってどんなところ？

- 患者さんのからだところどころに生じたつらさを和らげるための医療やケアを行います。
- お一人おひとりの人生の歩みを大切に、こころ穏やかに過ごせるよう患者さんご家族を医療チームがサポートします。

※ 医療チームとは：医師・看護師・医療相談員・薬剤師・理学療法士・管理栄養士のことです。

くまもと森都総合病院の緩和ケア病棟は

ご案内

お気持ちを大切にします。

あなたがつらいと感じる
つらさを
やわらげます。

あなたにとっての
最善について
一緒に考えます。

ご家族は第2の
患者さんです。

「帰りたい」を
支えます。

お一人お一人の
力を最大限に
活かします。

入院をお考えの方は
まず、ご自身の
主治医にご相談ください。

もしくは、当院地域医療連携室まで
ご相談ください。

096-364-6000

お部屋のご紹介

有料個室7室

テレビ・トイレ・シャワー(※1)・洗面台・冷蔵庫・床頭台・収納棚
椅子・テーブル・ソファ(※1)・電子レンジ(※2)・和室4畳(※2)

※1：個室A・個室Bのみ ※2：個室Aのみ



個室A (1室) 13,200円/日(税込)

無料個室8室

テレビ・洗面台・冷蔵庫
床頭台・収納棚・椅子



個室B (3室) 7,700円/日(税込)

個室C (3室) 3,300円/日(税込)



共同スペースのご紹介

スタッフステーション
談話室/キッチン/家族控室



スタッフステーション



談話室

